

2023年4月25日

各位

株式会社 もみじ銀行

株式会社Giraffe・コーポレーションの「SDGs経営立ち上げ支援サービス」 利用による『SDGs宣言』策定について

もみじ銀行（頭取 小田 宏史）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社Giraffe・コーポレーション
所在地	広島県広島市安佐南区上安2-10-29-2F
代表者	松倉 巖
業種	太陽光発電設備施工・販売業
URL	https://www.giraffe-corporation.jp

※株式会社Giraffe・コーポレーションの『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：清水 TEL：083-250-6411
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：小林 TEL：082-241-3652



株式会社Giraffe・コーポレーション SDGs宣言

当社は、「顧客第一主義～お客様に喜んでもらえるサービスの提供～」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年3月1日

株式会社Giraffe・コーポレーション

代表取締役 松倉 巖

重点項目(ターゲット2030)

太陽光発電の普及促進

家庭用および産業用太陽光パネルの販売・設置を通じて、太陽光発電が当たり前になる社会を目指しています。丁寧かつ誠実な対応で、お客様のメリットを最優先に考えた提案を行ってまいります。

【主な取り組み】

太陽光パネルの安心保証(25年出力保証など)
周辺環境に配慮した施工、丁寧なアフターメンテナンス



子供たちの未来を守る

地球温暖化を重要な経営課題として捉え、事業活動を通じた環境負荷低減に取り組みます。子供たちが安心して暮らすことができる社会と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

太陽光発電推進によるCO₂排出量削減
自家消費型発電の普及、節電・創電の意識醸成



働きやすい職場づくり

従業員一人ひとりが健康に働くことができる職場づくりに努めます。従業員の心身の健康への配慮や積極的なコミュニケーションを通じて、誰もが働きやすい仕組みの構築に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

女性活躍の推進、有給休暇の取得促進
資格取得支援、社内研修・意見交換会の実施
労働時間の管理・検証・是正



社会に貢献する企業

顧客第一主義を念頭に、地域の皆様のお役に立つための取り組みを行ってまいります。これからもお客様目線の活動を行い、事業を通じて社会に貢献する企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

環境学習出前授業の実施
環境・節電イベントへの参加
節電方法などお役立ち情報のメディア掲載



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。